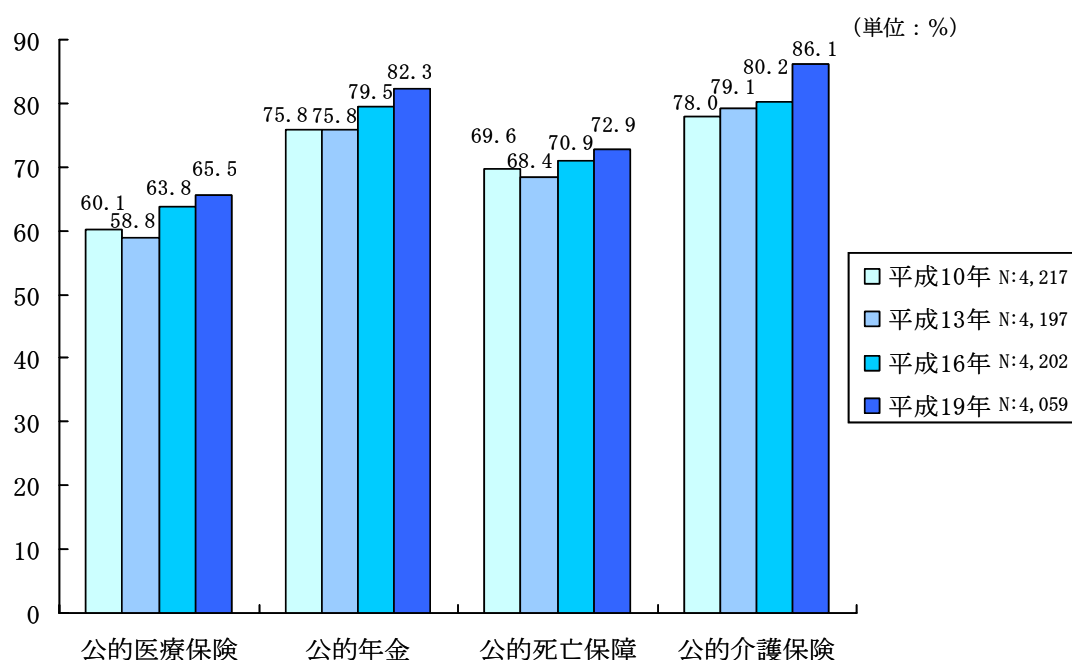


Ⅱ. 公的保障に対する期待意識の低下

①生活保障に関する費用について、公的保障だけで「まかなえるとは思わない」とした割合がさらに増加

生活保障に関する費用について、公的保障だけで「まかなえるとは思わない」とした人の割合をみると、公的医療保険が65.5%、公的年金が82.3%、公的死亡保障が72.9%、公的介護保険が86.1%といずれも増加傾向が続いている。

図表4 公的保障に対する考え方（「まかなえるとは思わない」の割合）



*保障領域毎に個別に質問した結果をまとめて掲載している。

(補) 具体的な質問内容と図表内の回答割合(%)はそれぞれ次の通り。

○質問内容

公的医療保険・・・「自分の医療費は、今後も公的な健康保険だけで大部分まかなえる」

公的年金・・・「自分の老後の日常生活費は、公的年金でかなりの部分をまかなえる」

公的死亡保障・・・「自分が万一死亡した場合は、遺族の生活は遺族年金等の公的な保障で大部分まかなえる」

公的介護保険・・・「自分が将来寝たきりや認知症になった場合の費用は、公的介護保険で大部分まかなえる」

○回答割合

上記の質問に対し「あまりそうは思わない」、「まったくそうは思わない」と回答した割合の合計